Office P・T企画 プロデュース
観客参加型ミステリー 安楽椅子版
ミステリー名作選Vol.37 at 浄土宗應典院 本堂
火村英生シリーズVol.8
原作 有栖川有栖
脚色・演出 和泉めぐみ
白い兎が逃げる
幻想 第三章
源聖寺坂
源聖寺坂
無垢な白い兎跳のそばで、男は遺体となって発見された。
被害者の部屋には数多くの盗撮写真、どうやらとある劇団女優のストーカーをしていたらしい。
火村とアリスは船曳警部に伴われ、劇場でリハーサルや劇団を訪れた。
その舞台の真ん中に立つ女優を見て、アリスは思う。
「まるで白い兎みたいやな」
船曳警部の怒鳴り声が響く。
「ストーカーの容疑は劇団員の谷さん本知しており、わしら情報的に対策を練っていたとか。その対策とについて、改めて伺かせ願えますか？」
彼らが一様に逃げようなる謎をしたのは、リハーサルを邪魔されたからか。
それとも……。
関西の鉄道を舞台にした完全密室。
名都大学生の身分は、火村准教授と共に、この難事件に挑む事になった。
2019.1.26(土)・27(日)
会場：浄土宗應典院 本堂

090-8121-8585 06-6651-3044
info@pt-kikaku.com